

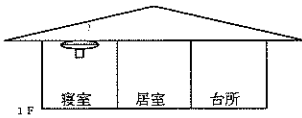
◆ どこに設置するの？

- ① 寝室・・・ ふだん就寝に使う部屋はすべて設置します。ただし、来客が一時的に就寝する部屋は除きます。
- ② 階段・・・ 寝室がある階の階段の踊り場に設置します。ただし、2階建て住宅で1階だけに寝室がある場合は、階段には設置の必要はありません。（容易に避難できるため）
3階建て以上の場合は、住宅用火災警報器が設置されない階が2階以上連続する場合、住宅用火災警報器を取り付けた階から2階離れた居室のある階の階段にも設置します。例えば、3階だけに寝室があるときは1階の階段、1階だけに寝室があるときは、3階の階段にも設置します。
- ③ その他・・・ 寝室がない階でも、7㎡（約4畳半）以上の部屋が5室以上あれば、その廊下に設置が必要です。

☆階数別の設置例を図にすると

☎ 印は、住宅用火災警報器です。

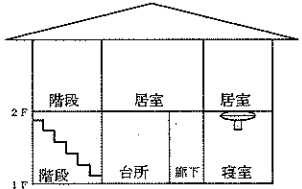
1 平屋建て住宅



☆ 寝室に設置します。
(来客が一時的に就寝するような部屋は除きます。)

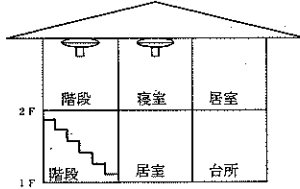
2 2階建て住宅

寝室：1階のみ



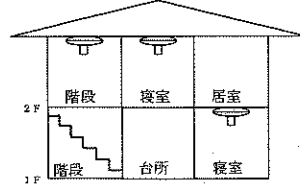
☆ 寝室が1階のみにある場合は、寝室に設置します。
(階段に設置を要しません。)

寝室：2階のみ



☆ 寝室が2階のみにある場合は、寝室と2階の階段に設置します。

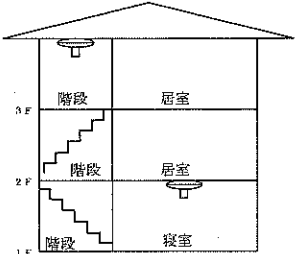
寝室：1階・2階



☆ 寝室が1階と2階にある場合は、寝室と2階の階段に設置します。

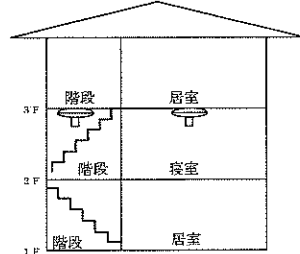
3 3階建て住宅

寝室：1階のみ



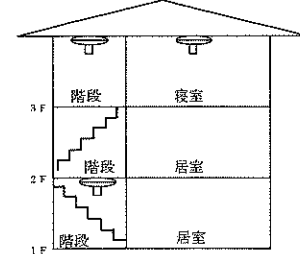
☆ 寝室が1階のみにある場合は、寝室と3階の階段に設置します。

寝室：2階のみ

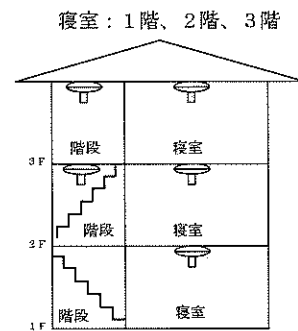
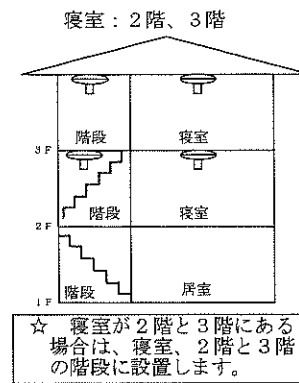
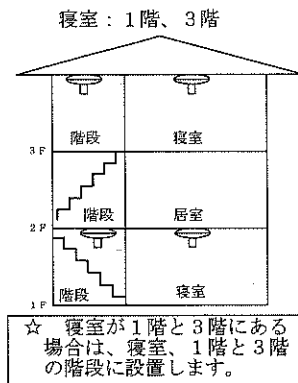
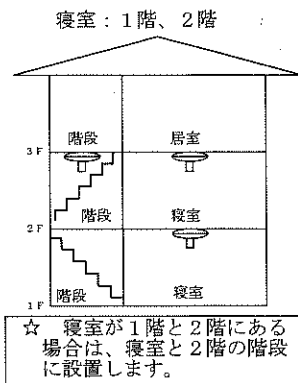


☆ 寝室が2階のみにある場合は、寝室と2階の階段に設置します。

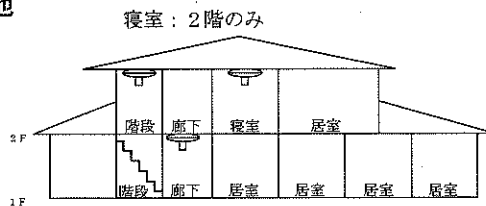
寝室：3階のみ



☆ 寝室が3階のみにある場合は、寝室、1階と3階の階段に設置します。

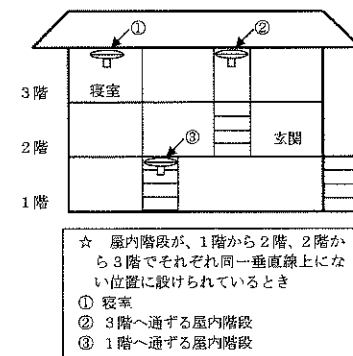
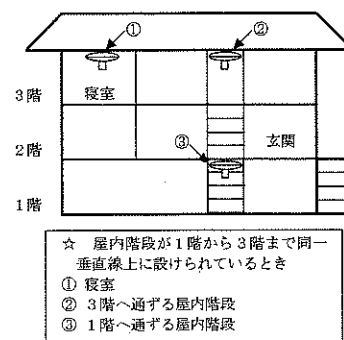
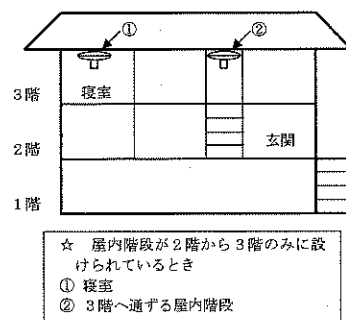


4 その他

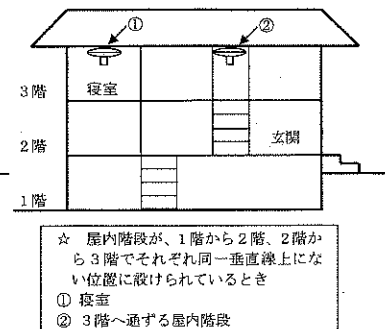
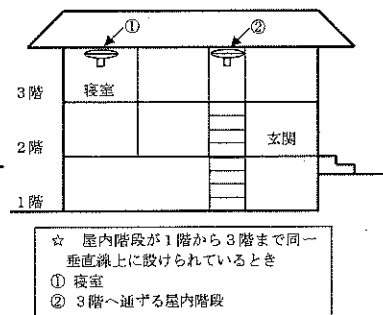
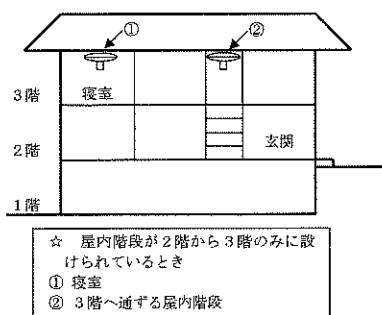


5 高床式住宅における住宅用火災警報器の設置位置

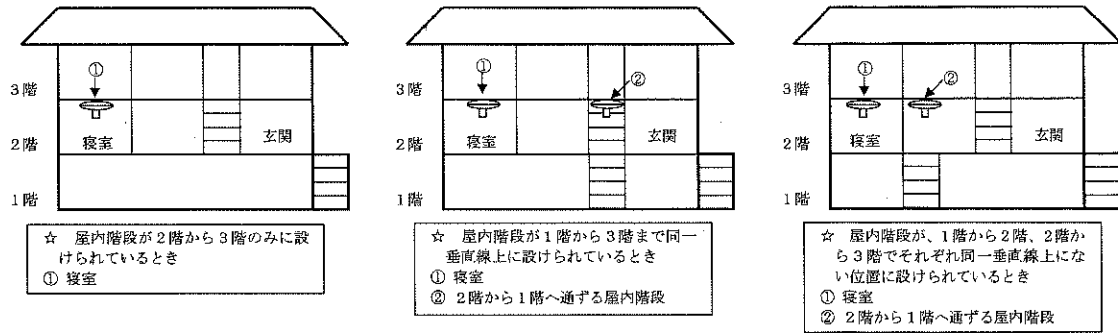
(1) 3階建て住宅で3階に寝室がある場合（避難階1階のケース）



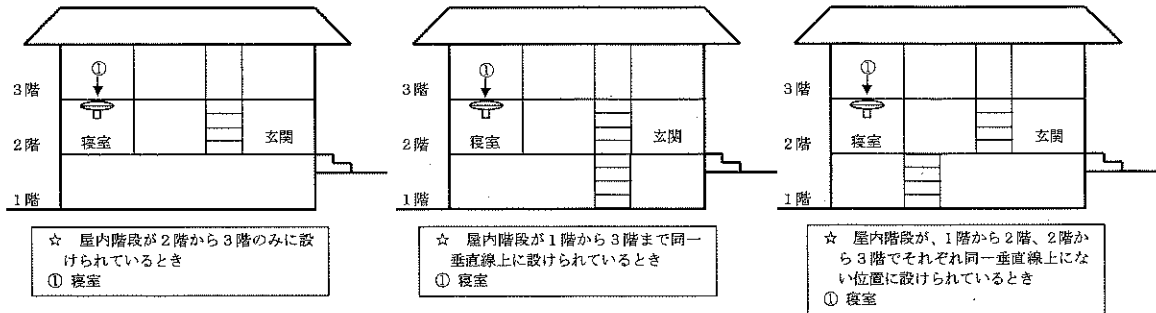
(2) 3階建て住宅で3階に寝室がある場合（避難階2階のケース）



(3) 3階建て住宅で2階に寝室がある場合（避難階1階のケース）



(4) 3階建て住宅で2階に寝室がある場合（避難階2階のケース）



(5) 2階建て住宅となる場合

通常の2階建て住宅と同様に扱います。